

（様式6-A） A. 雑誌発表論文による学位申請の場合

入江 忠信 氏から学位申請のため提出された論文の審査要旨

題 目 Electroanatomically estimated length of slow pathway in atrioventricular nodal reentrant tachycardia
 (房室結節回帰性頻拍における電気生理学的及び解剖学的な遅伝導路の長さの推定)
 Heart and Vessels (in press)
 Tadanobu Irie, Yoshiaki Kaneko, Tadashi Nakajima, Masaki Ota,
 Takafumi Iijima, Mio Tamura, Takashi Iizuka, Shuntaro Tamura, Akihiro Saito,
 Masahiko Kurabayashi

論文の要旨及び判定理由

房室結節回帰性頻拍（AVNRT）はよく見られる不整脈の1つで、カテーテルアブレーション治療を行った場合に房室ブロックの合併が懸念される。そこで本研究ではAVNRTにおける遅伝導路の長さ、Koch三角の大きさ、成功通電部位、遅伝導路の伝導性についてCARTO systemを用いて検討を行った。最早期His束電位記録部位からの距離として、冠静脈洞入口部上縁（Koch-L）・通電中に接合部調律が出現する最下点（SP-L）・成功通電部位（SucABL-L）までそれぞれ測定した。その結果遅伝導路の長さはKoch三角の大きさ及びAVNRT中の遅伝導路伝導時間に相関した。さらに多くの症例では遅伝導路は多くの症例ではKoch三角内に限局していた。また成功通電部位はSP-Lに相関し、ほとんどの症例で遅伝導路末端付近に存在していた。

CARTO systemを使用することにより、正確に遅伝導路の個体差を検出することができ、遅伝導路の長さがKoch三角の大きさやAVNRT中の遅伝導路伝導時間と相関していることが分かった。またほとんどの症例では成功通電部位は遅伝導路の長さと同様に相関するため、末端から離れた上方への通電は手技成功に必須ではない可能性が高いと考えられた。

本研究はAVNRTのアブレーションを安全に施行する上で重要な研究と考えられるため、博士（医学）の学位に値するものと判定した。

（審査年月日 平成26年1月7日）

審査委員

主査 群馬大学教授（医学系研究科）
 応用生理学分野担任 鯉淵 典之 印

副査 群馬大学教授（医学系研究科）
 脳神経外科学分野担任 好本 裕平 印

副査 群馬大学教授（医学系研究科）
 小児科学分野担任 荒川 浩一 印

（様式6, 2頁目）

最終試験の結果の要旨

房室結節二重伝導路の生理的意義についておよび房室結節遅伝導路の長さとの遅伝導路の伝導時間の相関について試問し満足すべき解答を得た。

（試験年月日 平成26年1月7日）

試験委員

群馬大学教授（医学系研究科）

臓器病態内科学分野担任

倉 林 正 彦

印

群馬大学教授（医学系研究科）

応用生理学分野担任

鯉 淵 典 之

印

試験科目

主専攻分野

臓器病態内科学

A

副専攻分野

応用生理学

A

(様式7)

平成26年1月7日

群馬大学大学院医学系研究科長殿

主査 群馬大学教授（医学系研究科）
鯉淵典之 印

副査 群馬大学教授（医学系研究科）
好本裕平 印

副査 群馬大学教授（医学系研究科）
荒川浩一 印

学位論文審査委員会報告書

1 氏名 入江忠信

1 主論文

Electroanatomically estimated length of slow pathway in atrioventricular nodal reentrant tachycardia

（房室結節回帰性頻拍における電気生理学的及び解剖学的な遅伝導路の長さの推定）

1 参考論文

Irregular atrial flutter following pulmonary vein isolation for persistent atrial fibrillation.

（持続性心房細動に対する肺静脈隔離後に生じた不規則な頻拍周期を有する心房粗動）

外 7編

平成26年1月7日審査委員会を開き主題の論文につき審査の結果、合格と判定議決しましたので報告します。

(様式8)

平成26年1月7日

群馬大学大学院医学系研究科長殿

委員（主専攻分野） 群馬大学教授
倉 林 正 彦 印

委員（副専攻分野） 群馬大学教授
鯉 淵 典 之 印

博士課程最終試験成績報告書

氏 名 入 江 忠 信

試験科目	主専攻分野	臓器病態内科学	A
	副専攻分野	応用生理学	A

平成26年1月7日試験を行い上記のとおり判定しましたので報告します。